山口宇部空港

【実施主体：個社】

山口宇部空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
		委託先との契約金額の見直し	処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として、委託先との契約金額に値上げを反映し実施済み。（継続）	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施	
		委託元からの業務受託料引き上げについて継続交渉	委託元との契約交渉において実態に即した料金設定になるよう継続的に交渉を実施。	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）	検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
		委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加	最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋げられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。（継続）	
		検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定	
		イレギュラー発生時の対応について特別料金の設定	各社との契約締結時に諸条件について整理を行い、料金設定を交渉。	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進			
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。	
		委託先社員数や労働時間の定点的な情報収集	委託先社員の負担を含め、定量的に把握し改善に繋げていくため、配員バランスや採用状況、労働時間の定点的な情報収集を実施。負担の集中が見られる場合には適切な対応を図っている。（継続）	

【実施主体：個社】

山口宇部空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制			
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用） 等）	ワークプレイス制度の実施	自社グループとしてリテンションを図るべく、働く場所の事情に応じたグループ内転籍制度の運用を実施。	
		採用活動の強化	自社HPのみならず航空会社のHPにも募集内容の掲載の依頼を行ない、航空業界に関心のある人材の募集を広いエリアに向けて行なう。	
		・合同企業説明会への参加 ・インターンシップの受入れ ・派遣社員の受入れ ・アルバイト雇用	合同企業説明会に参加し、積極的な採用活動を実施。 また、専門学校や大学からのインターンシップの受け入れも並行して実施。即時の人材確保としては、派遣社員・アルバイトの採用も展開。	
		・賃金ベースの改定 ・年間休日の改定	職員の生活環境を向上させ、同時に競争力を持った採用を進める為、大幅な賃金UPを実施。 また、年間の公休日数は110日⇒120日へ増やし、従業員の待遇改善を実施。	
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）			
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	GSE共用体制の深化	他社の新規就航に際し、イレギュラー時だけでなく通常運用でもGSEを貸与する新たなスキームを構築。	
		事業所間での人員支援	急激な航空需要の回復に対応すべく、事業所間での支援体制を構築し、全社での対応を実施。	
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備	グループ内異動の公募の実施	空港横断的な配置によるキャリア形成を支援すべく、空港部門内でのグループ会社間異動の公募を実施。	
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間において、共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	

【実施主体：個社】

山口宇部空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	空港ターミナルビル立て替えに伴い、新事務所/休憩室を設置	大幅な事業拡大を実現する為に、社員の増員ならびにESを向上させる為に事務所ならびに休憩室を確保し、職場環境を改善した。	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用	特定技能制度を活用したスタッフの受け入れ	特定技能登録支援機関と連携し、受け入れに向けた社内体制の整備を実施。	不足している正社員雇用を補うとともにインバウンド拡大 及び 国際線業務拡大に対応
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現	多様な働き方の推進	短時間労働・マルチタスク導入に向けた事例紹介およびフォロー	
		多様な人財が働きやすい環境の整備	・ライフスタイル（産前産後、パート社員など）に応じた多様な勤務時間の設定。 ・シニア社員、障害者などの活躍の場の拡大。	R6年度よりシニア人事評価制度を改訂予定（一部個社では、R5年度期中より導入開始）
		マルチタスクの推進	最初に配属された部門の業務のみに留まらず、他部門の業務にも積極的にチャレンジすることを推進し空港の業務全体を俯瞰的に見ることが出来る人材を育成する。	
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）	特定業務に対する委託費構造改革	二次委託の多い特定業務に対する委託費構造改革に着手。	

【実施主体：空港会社等】

山口宇部空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善			
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動（空港短期の合同ツ説明会　等）	R5年2月に空港ビルHPに求人ページを開設	空港ビルHPの求人ページを正社員や契約社員、パート社員の求人に活用	求人への応募が増加し、有能な人材の確保に寄与
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】	空港WGの活動推進			
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備　等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

山口宇部空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化（人員体制等の正確な現状把握　等）	人員体制に関する情報交換の実施	山口宇部空港情報交換会の開催（毎月） 航空会社、グラハン、空港ビル、行政等が参加	
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施			
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進	山口宇部空港WGの開催	山口宇部空港WGを開催し、地方空港等受入環境整備事業補助金を活用することで、人材確保や業務効率化等のグラハンに必要な取組を実施 ［人材確保・育成等］ 〇インターネットを活用した求人広告の掲出 〇検定取得のための講習会の開催 〇新規採用者への法定教育の実施 ［業務効率化］ 〇通訳機（ポケトーク）の導入 〇デジタルサイネージの導入	
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）			
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			

【実施主体：地方自治体】

山口宇部空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			